



新宿区

しんじゅくの教育の Vol.112

編集・発行 新宿区教育委員会 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎3209-1111

<http://www.city.shinjuku.lg.jp/>

平成28年11月25日発行「年4回発行」

CONTENTS

子どもたちを学校・家庭・地域の連携ではぐくむ地域協働学校 …	2
就学支援シートをご活用ください …	3
区立図書館に「ジャパンナレッジ」を導入しました …	3
教育委員会の事務・事業の執行状況について 点検・評価を行いました …	3
新宿区奨学生の募集 …	3
【連載】オリンピック・パラリンピック教育レポート …	4~5
読書の季節 おすすめの本のご紹介！ …	6
『第四次新宿区子ども読書活動推進計画』に基づく取組み紹介 …	6
【連載】学校わくわく情報局 …	7
『平和のポスター』最優秀賞作品のご紹介 …	8
教育委員会の動き …	8

70 古紙配合率70%の再生紙を使用しています

オリンピック・パラリンピック 教育レポート

中学生の部

英語キャンプを行いました in 長野 女神湖高原学園



▲グループワークのようす



▲食事の時間も英語のみで会話します



▲3日間を通して英語の楽しさを実感しました!

教育委員会では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、英語だけの環境に身を置く2泊3日の英語キャンプを今年度から開始しました。異文化・国際理解を深めるとともに、英語等を用いてコミュニケーションを図ろうとする意欲や能力の基礎を養います。

8月10日(水)から12日(金)まで区立女神湖高原学園で実施した中学生の部では、区立中学校の1・2年生43名が参加しました。プログラムでは、外国人観光客と円滑にコミュニケーションをとるための基本的な受け答えや困った場合の表現等、「おもてなし」をするためのさまざまな表現方法を学びました。また、体を動かしながら英語表現を身に付けるプログラムとして、英語で指示や応援を行うブラインドサッカー等を体験。最終日には、グループごとに3日間かけて作成したガイドマップを使い、外国人に紹介したい新宿区の魅力を英語で発表しました。

参加した生徒からは、「発表会では、苦手な英語で自分の伝えたいことを伝えられ、新しいことに挑戦できました」「ネイティブの講師と多くコミュニケーションをとることができ、とてもいい経験になりました」との感想が聞かれました。

小学生の部は12月26日(月)から28日(水)まで、同学園で実施します。



問合せ

教育支援課教育活動支援係
3232(1)058

子どもたちを学校・家庭・地域の連携ではぐくむ

地域協働学校

地域協働学校とは、地域住民や保護者、教職員などからなる委員が学校運営について協議し、また学校を支援する組織である「地域協働学校運営協議会」を設置した学校です。教育委員会では、地域に信頼され、地域に支えられる開かれた学校づくりを進めるため、「地域協働学校」の導入を推進しています。

☎ 問合せ 教育支援課地域家庭教育係
(3232) 1078

地域協働学校運営協議会とは

地域に根ざした教育活動の充実のために、学校運営や学校評価、学校支援活動などについて協議を行います。会議は月1回程度開催され、活発な議論や情報交換が行われています。

委員の任命

P.T.A、町会、商店会、地区青少年育成委員会、民生児童委員、スクール・コーディネーターなど、子どもたちの育成にかかわっている方々の中から、校長の推薦をもとに教育委員会が任命しています。

学校への支援

各学校では、地域・保護者の方々のご協力で、あひさつ運動や授業のサポートなどのさまざまな学校支援活動が行われ

ています。こうした学校支援活動と学校とを結びつけるのも、地域協働学校運営協議会の役割です。地域協働学校運営協議会が学校支援活動をコーディネートすることで、活動の広がりや充実を目指しています。

情報発信

より多くの方々へつながりを広げるために、情報を発信することも地域協働学校運営協議会の重要な取組みの一つです。地域協働学校運営協議会で協議された内容や、学校支援の取組みなどは、各学校の「学校運営協議会だより」や学校のホームページなどで紹介されています。



新宿区では地域協働学校の取組みを通して、子どもたちの豊かな学びの環境をつくり、地域全体で子どもたちを「地域を担う次世代の人材」としてはぐくんでいくことを目指しています。地域及び保護者の皆さま、指定学校・準備校へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

地域協働学校

(平成28年4月1日現在)

現在、区立小・中学校39校のうち29校が地域協働学校の指定を受けて活動しています。また、10校が来年度の指定に向けて準備を行っています。

○指定学校

【小学校】

津久戸、江戸川、市谷、愛日、早稲田、鶴巻、牛込仲之、余丁町、四谷、四谷第六、花園、大久保、戸山、戸塚第一、戸塚第三、落合第三、落合第四、落合第六、淀橋第四、柏木、西新宿、西戸山

【中学校】

牛込第一、牛込第三、四谷、西早稲田、落合、西新宿、新宿西戸山

○準備校

【小学校】

富久、東戸山、天神、戸塚第二、落合第一、落合第二、落合第五

【中学校】

牛込第二、落合第二、新宿

※「準備校」とは、地域協働学校の指定学校になる前に、1年間の準備をする学校です。指定学校と同様の協議会を置きます。

地域協働学校研修会を開催しました

平成28年7月8日(金) 牛込筆筒区民ホール

基調講演：東京大学大学院教授 勝野正章氏

事例発表：落合中学校 畠山直也校長／早稲田小学校地域協働学校運営協議会代表 中村廣子氏

地域協働学校への理解を深め、各校での活動をさらに充実させるため、地域協働学校研修会を開催しました。当日は地域協働学校運営協議会の委員を中心に100名余りの方にご参加いただきました。

基調講演では、東京大学大学院の勝野正章教授から、学校・家庭・地域の連携の意義や、地域協働学校の活動を進めていくうえで大切なことなどをお話いただきました。

落合中学校の畠山直也校長と早稲田小学校地域協働学校運営協議会の中村廣子代表からは、それぞれの学校で協議をするうえで大切にしていることや学校支援活動の成果、これから取り組んでいきたいことなどの事例発表が行われました。

その後、各校での取組みの成果と課題について参加者同士での情報交換を行い、課題の一つである「どのようにして地域協働学校の取組みをより多くの方に広めていくか」について、各校で工夫していることなどを全体で共有しました。



▲地域協働学校研修会のようす

初めての学校生活を円滑にスタートさせるために 就学支援シートをご活用ください

問合せ 教育支援課特別支援教育係 (3232)3074

新宿区では、特別な教育的支援や個別の配慮が必要なお子さんが、初めての学校生活を不安なく円滑にスタートできるように、「就学支援シート」を配布しています。

このシートは、お子さんの生活の様子や今まで大切にしてきたことなどを、入学する小学校に直接伝えることが目的です。シートの活用を希望する保護者の方が幼稚園・保育園・子ども園・療育機関の協力を得て作成し、入学する小学校に提出します。

小学校では、このシートをもとに保護者の方と話し合いながら、入学後の学校生活が円滑に送れるように配慮していきます。

【配布場所】

- 区内の幼稚園・保育園・子ども園
- 子ども総合センター(新宿7-3-29)
- 保育指導課支援係(本庁舎2階)
- 学校運営課学校運営支援係(第一分庁舎4階)
- 教育支援課特別支援教育係(新宿コズミックセンター4階)

平成29年度小学校新入学児童の保護者の方へお送りした就学時健康診断通知書に、シートのご案内を同封しています。(通知書は10月にお送りしています。)



シートの作成と流れ

12月中旬 保護者が 就学支援シートに必要事項を記入します。

保護者が 在籍している幼稚園・保育園・子ども園・療育機関に記入を依頼します。

2月末まで 保護者が 入学する小学校に 就学支援シートを提出します。

小学校は、就学支援シートをもとに、保護者の方と話し合いながら、適切な指導や配慮について考えていきます。

図書館からのお知らせ

閲覧用パソコンにオンラインデータベース「ジャパンレッジ」を導入しました

区立図書館では、館内の閲覧用パソコンで新聞記事や判例など多くのオンラインデータベースが利用できますが、今年度からオンラインデータベース「ジャパンレッジ」を新たに全館で導入しました。約50種類の辞事典、全集、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典データベースです。図書館での調べものには、蔵書の資料はもちろん、オンラインデータベースもぜひご活用ください。



▲中央図書館内の閲覧用パソコン

問合せ 中央図書館資料係 (3364) 1421

新宿区奨学生の募集

平成29年4月に高等学校、高等専門学校、中等教育学校〔後期課程〕に入学、進学する方、又は在学している方で、下記①～④のすべてに該当する方

対象

- ①平成28年4月1日以前から区内に在住
- ②成績優秀(学習意欲や学校生活における活動等も選考内容に含まれます)
- ③経済的な理由で修学が困難
- ④同種の奨学資金を他から借り受けていない

貸付金額

入学準備金：国公立10万円、私立20万円
奨学資金月額：国公立1万8千円、私立3万円
いずれも無利子

申込み

12月5日(月)午後5時まで
区立中学生は各中学校へ。私立中学生と高校生は教育調整課管理係(本庁舎4階)へ。

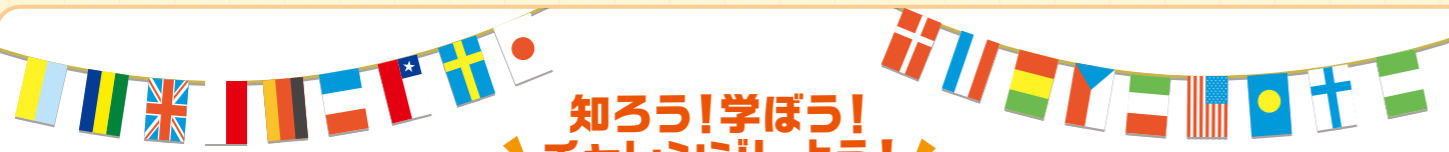
問合せ 教育調整課管理係 (5273) 3070

教育委員会の事務・事業の執行状況について 点検・評価を行いました

新宿区教育ビジョンに掲げる全ての個別事業について、平成27年度の進捗状況を総括するとともに、課題や今後の方向性を示しました。また、点検及び評価にあたっては、3名の学識経験者から個別の事業や教育ビジョンに対するご意見をいただきました。こうした点検及び評価の結果を今後の施策に生かし、より効果的な教育行政の推進につなげていきます。

とりまとめた「平成28年度 新宿区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成27年度分)報告書」は、区公式ホームページでご覧いただけます。

問合せ 教育調整課企画調整係 (5273) 3074



知ろう!学ぼう!
チャレンジしよう!

オリンピック・パラリンピック



問合せ 教育指導課指導係 (5273) 3084

ブラインドサッカー 東戸山小学校 5・6年生



▲ボールをコーンに当てられるよう協力する児童たち



▲ボールの位置を指示する児童

ブラインドサッカー日本代表の寺西一選手を講師にお招きし、特別授業を実施しました。講演では、これまでの経験談や、視覚障害者との接し方等についてお話しいただきました。

ブラインドサッカーでは、ボールの音や声をたよりにボールの場所を探すため、仲間とのコミュニケーションが非常に大切です。体験教室では、講師にアドバイスを受けながら、仲間への分かりやすい伝え方を考えながらボールを探したり、パスを送ったりし、楽しい時間を過ごしました。

ブラインドサッカーとは?

視覚障害者のために考案されたサッカーで、ルールは基本的にフットサルと同じですが、選手がアイマスクを着用する点や、転がると音が出る特別なボールを使用するなどの特徴があります。

ポッチャ



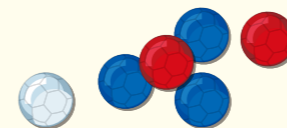
▲講師によるデモンストレーションのようす

新宿養護学校 全児童・生徒

9月に行われたリオデジャネイロパラリンピックで銀メダルを獲得した廣瀬隆喜選手、杉村英孝選手らを講師にお招きし、特別授業が行われました。選手によるデモンストレーションでは、ジャックボールに近づける正確なテクニックに一球一球注目が集まり、子どもたちからは大きな歓声が起こりました。子どもたちによる試合体験では、それぞれの子どもが目標球にボールを近づけられるよう挑戦し、楽しんでいました。

ポッチャとは?

「ジャックボール」と呼ばれる白いボールに向かって、赤と青、それぞれ6個のボールを投げる、転がすなどして、どれだけジャックボールに近づけられるかを競います。最終的にジャックボールに最も近い所にボールを置いたチームに得点が入ります。



ゴールボール

西新宿小学校 5年生



▲アイシェードをつけてゴールを守る児童たち



▲ミニゲームのようす

日本ゴールボール協会の協力により選手6名と審判スタッフが来校し、特別授業が行われました。選手によるデモンストレーションでは、機敏に体を横滑りさせてボールを止める様子や投球の力強さに驚く子どもたち。実際にアイシェードを装着して、安全に行動する練習をした後は、選手の熱心な指導のもと、ボールから鳴る鈴の音や足音を頼りに守備や投球を練習し、ミニゲームにも挑戦しました。

ゴールボールとは?

1チーム3名で、アイシェード(目隠し)を装着して行う対戦型スポーツです。攻撃側は鈴入りボールを相手ゴールに向かって投球し、守備側は全身を使って味方のゴールを防御。攻守を交互に入れ替えて得点を競います。

シッティングバレーボール

落合第一小学校 4年生



▲トスの練習をする児童たち

日本パラバレーボール協会の真野嘉久会長の司会進行のもと、お招きしたシッティングバレーボール日本代表の選手たちから、ウォームアップ等を通じて基本的な体の使い方を学んだり、選手と一緒にミニゲームを楽しんだりしました。

シッティングバレーボールでは、全身を使った素早い移動と正確なトスワークが必要です。子どもたちは座ったままラリーを続けることの難しさや、ボールが相手のコートに戻る喜びを体感しました。

シッティングバレーボールとは?

肢体不自由など体が不自由な方のために考案されたスポーツです。ルールは基本的にバレーボールと同じですが、「シッティング(座りながら)」という名前のとおり、床に臀部を接触させたままプレーします。

車椅子バスケットボール

戸塚第三小学校 4年生



▲ミニゲームのようす



▲車椅子に乗りプレーする児童たち

東京都車椅子バスケットボール連盟の協力により女子チーム「GRACE」の選手を講師に招いた特別授業が行われました。競技用の車椅子の特徴やルールについての説明のあと、選手が実演してみせると、巧みな動きや激しいぶつかり合いに子どもたちは驚いていました。その後、実際に車椅子に乗り、ターン、ドリブル、シュートなどを練習しました。ミニゲームにも挑戦し、充実した楽しい時間を過ごしました。

車椅子バスケットボールとは?

下肢などに障害のある方が車椅子に乗ってプレーするバスケットボールです。コートやゴールの高さなどは一般のバスケットボールと同じですが、ダブルドリブルがない点や、ボールを持って車椅子を3回以上こくとトラベリングになるなどの特徴があります。

就学前から中学生のみなさんへ

読書の季節 おすすめの本のご紹介!



区立図書館では、毎年、クローバーの4枚の葉っぱを読書の段階に見立てて本を紹介するブックリストを作成・配布しています。ブックリストには小学生を対象とした『クローバー』と、中学生を対象とした『Clover』があります。ここで2016年の『クローバー』と『Clover』から、おすすめしたい本の一部をご紹介します。

なお、就学前の子どもを対象にした『絵本リスト』も作成しています。

各ブックリストは区立図書館で配布しているほか、区公式ホームページにも掲載していますので、本選びに迷ったときにぜひ活用ください。

問合せ こども図書館 (3364) 1421

クローバー 小学生向け

えほん・ひらがな



うちゅうへいこう!
わかたせんちょうからのことば
わかたこういち うちゅうこうくうけんきゅうかいひつぎこう
若田光一・宇宙航空研究開発機構
ちよ まかく
著・企画 (世界文化社)

ひらがな+
かんじすこし



くろねこのロク空をとぶ
インガ・ムーア/作・絵
なかがわちひろ/訳 (徳間書店)

かんじ だいじょうぶ
漢字も大丈夫!



コケシちゃん
さとう 佐藤まどか/作
きむら 木村いこ/絵 (フレーベル館)

ふりがななしでも
大丈夫



日本の伝統野菜
石倉ヒロユキ/編著 真木文絵/編著
いたぎとしか 板木利隆/監修 (岩崎書店)

Clover 中学生向け



あめ つち
天と地の方程式1
富安陽子/著
五十嵐大介/画 (講談社)



風のヒルクライム
一ぼくらの自転車ロードレース
加部鈴子/作 小林糸/装画 (岩崎書店)

絵本リスト



『絵本リスト』では、就学前の子どもを対象に、おすすめの絵本を紹介しています。

こちらもぜひご利用ください。



『第四次新宿区子ども読書活動推進計画』に基づく取組み紹介

「第7回新宿子育てメッセ」(6月12日開催)に図書館コーナーを設置しました。絵本の展示や区立図書館のPRを行い、263名の方にお越しいただきました。



▲新宿子育てメッセにおける図書館コーナーの様子

こども図書館内に、親子での絵本の読み聞かせや、親同士の情報交換をしていただける場所として『親子と本のふれあいの場』を設けました。(利用できる方:主に0歳から2歳児とその保護者)



▲親子と本のふれあいの場

「第四次新宿区子ども読書活動推進計画」の詳細は区公式ホームページでご覧いただけます。

問合せ こども図書館 (3364) 1421

ふれあい深まる読み聞かせ 〜読み聞かせ交流会〜

落合第三小学校
落合第三幼稚園

10月21日(金)、落合第三小学校・幼稚園で読み聞かせ交流会が行われました。落合第三小学校では毎年10月を読書月間として、保護者や地域の方々、西落合図書館のスタッフ等が語り手となる朝の読み聞かせなど、読書好きの子どもを育てる様々な取組みを行っています。なかでも読み聞かせ交流会は、全校児童と幼稚園の年中・年長の園児が参加して、本を通じた楽しい時間を共有し、豊かな感性をはぐくむ取組みとして毎年行われています。



▲上級生が心を込めて読み聞かせをします

読み聞かせは、たてわり班の4〜6年生が同じ班の1〜3年生や園児とペアになり、校庭や屋上などで一斉に行います。4〜6年生はこの日のために、相手のことを考えて候補の本を探したり、リクエストを聞いたりして読む本を決め、読み方を工夫するなど何度も練習してきました。聞き手の子ども

たちも、お兄さん・お姉さんに読んでもらうことを楽しみにしてきました。心地よい秋の空気を感ずるこの日、屋上では、児童たちがペアになり芝生に座る姿が見られました。読み手の児童は心を込めて一所懸命に本を読み、その声に耳を傾ける園児は、真剣な表情を見せたり、笑顔を見せたり。また、校庭では、寄り添って絵本を広げる5年生と園児の姿が。絵本に集中したまなざしを向けて熱心に聞き入る園児の様子に、読み手の児童が応えます。



▲小学生の声に聞き入る園児

読み聞かせをした児童からは「セリフの部分は声を変えて工夫した」「聞いてくれて嬉しかった」との声が聞かれました。絵本を読んでもらった園児は「おもしろかった」「やさしい声だった」と笑顔を見せてくれました。秋の一日、子どもたちは本の楽しさとともに、年少者への思いやりや、年長者へのあこがれを感じたことでしょう。

染めの世界を広げよう 〜染物ワークショップ〜

落合第六小学校

落合地域は、今でもさまざまな染物工房が存在し、日本の伝統工芸である「染め物」の文化が根付いている地域です。落合第六小学校では、この「染め物」から学ぶ取組みを、4年生が年間を通して行っています。



▲シルクスクリーン(メッシュ状の面にインクを通す部分と通さない部分を設けた版)での型染めに挑戦する児童

これまで4年生は、伝統的な染色技法として、1学期には校庭の山桜の実やヨモギやビワなどの様々な葉っぱを使った草木染め、東京無地染の伝統工芸士の方をお招きして体験した絞り染めのほか、絵柄を切り抜いた型紙で染めるステンシル染めにも取り組みました。また、地域の方々から日本の伝統的な文様について教えていただきました。そして、2学期に入り、これまでの染物体験を生かしてTシャツの藍染めに取り組んだ子どもたち。このTシャツに手作業でプリントを施して世界に一つだけの作品を作ろうと、9月23日(金)、文化服装学院ファッションテキスタイル科の先生と生徒の方々に講師にお招き



▲完成したオリジナルTシャツ

したワークショップが行われました。同校に製作していただいたシルクスクリーンの版を使って、子どもたちが事前にデザインした図柄の型染めに挑戦します。

まずは講師の実演から。広げたTシャツに版を置いてインクを乗せ、スキージ(へら状の道具)で刷ります。版を持ち上げると、鮮やかにプリントされた絵が現れ、子どもたちから一斉に驚きの声が上がりました。その後、思い思いにインクの色や版の配置を工夫して、藍染めTシャツにプリントをしました。子どもたちは「こんなにかっこよくできると思わなかった」「全校朝会でファッションショーをするんだ。ドキドキする!」と笑顔で話してくれました。

講師の先生や生徒の方々との交流を楽しみながら、デザインやハンドメイドの魅力を感じた子どもたち。これまでの伝統的な染めの学びに加えて、現代の染色技法を体験し、染めの世界がさらに広がった特別授業となりました。



『平和のポスター』最優秀賞作品のご紹介



教育委員会では、子どもたちが平和や命の尊さを考え、平和を願うためのきっかけとなるように、昭和62年から毎年「平和のポスター展」を開催しています。

今年度は区立小学校4年生から中学校3年生を対象に「平和のポスター」を募集し、応募作品936点の中から最優秀賞6点、優秀賞16点、優良賞32点、佳作163点を選定しました。8月15日(月)から8月23日(火)まで区役所本庁舎で最優秀賞、優秀賞、優良賞の作品を展示しました。また、特別出張所10所でそれぞれの地域の子どもたちの作品の展示を行いました。

今号では、たくさんの応募作品の中から、最優秀賞を受賞した作品6点をご紹介します。

問合せ 教育支援課教育活動支援係 (3232) 1054



戸塚第一小学校4年
円井 大翔



落合第五小学校5年
すぎた かいと
杉田 快人



落合第六小学校6年
佐藤 紅愛



四谷中学校2年
石川 呼恩



牛込第二中学校2年
やなぎばし たかひろ
柳橋 孝洋



新宿西戸山中学校2年
セナトーンペンヤマシロ

教育委員会の動き

問合せ 教育調整課管理係 (5273) 3070

■教育委員会について

教育委員会は、区議会の同意を得て区長が任命した教育長と5名の委員で構成する合議制の執行機関です。

会議は、毎月1回第1金曜日(都合により変更あり)に定例会を、また、必要に応じて臨時会を開催しています。

■教育委員会はどなたでも傍聴できます

会議の日時、場所、傍聴の方法については、区公式ホームページに掲載しています。

【教育委員会開催状況】

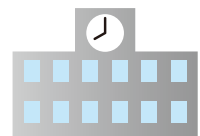
- 平成28年7月1日～平成28年10月31日
- 定例会4回 臨時会2回

【主な議案】

- 新宿区立の小学校、中学校及び特別支援学校の非常勤の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部改正について
- 平成29年度新宿区立幼稚園の学級編制方針について
- 平成28年度新宿区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成27年度分)報告書について

【主な報告事項】

- 区立幼稚園における一斉メール配信の開始について
- 英語キャンプ(中学生の部)の実施について
- 小学校学校選択制の各学校別状況一覧(平成29年度新入学者)及び平成29年度新入学区立小学校の抽選について



★本紙は新聞(朝日・産経・東京・日本経済・毎日・読売)折り込みで配布しているほか、主な区立施設などにも置いています。新聞を購読していない方などで郵送を希望される場合や、本紙に関するお問い合わせなどは、教育調整課企画調整係までご連絡ください。 ☎(5273)3074